

平成 21 年 1 月 17 日  
福 祉 保 健 局

医療機関におけるインフルエンザの集団発生にかかる  
注意喚起について

この度、都内の医療機関において、入院患者及び職員の間でインフルエンザの集団発生があり、入院患者の 3 名が亡くなりました。

都は、当該医療機関に対して適切な対応と今度の再発防止の徹底を指導するとともに、都内各医療機関に対して別紙のとおり、院内感染防止の徹底に取り組むよう、本日付で注意喚起を行うこととしたのでお知らせします。

<集団発生の状況>

- 1 医療機関名 医療法人財団明理会 鶴川サナトリウム病院
- 2 所在地 町田市真光寺町 197 番地
- 3 施設管理者 日野研一郎
- 4 罹患状況 入院患者 75 人 (内 3 名死亡、現在の有熱者 30 人)  
病院職員 24 人 (現在の有熱者 2 人)  
(1 月 17 日現在)

問い合わせ先

福祉保健局医療政策部医療安全課

電話 03 (5320) 4432

各医療機関管理者 殿

東京都福祉保健局医療政策部長

吉 井 栄一郎

(公 印 省 略)

病院におけるインフルエンザ対策について（注意喚起）

平素から、東京都の福祉保健行政に御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今般、都内の医療機関において、インフルエンザが集団発生し、複数の罹患患者が死亡するという事態が発生いたしました。

日頃より、院内感染防止として院内感染予防指針やマニュアルによる対策の徹底をお願いしているところでありますが、各医療機関においては、職員に対する指導をはじめ、院内感染防止のさらなる周知徹底について取り組まれるよう、よろしく願いいたします。

また、万が一、インフルエンザの院内感染の兆候が見られた場合には、速やかに管轄の保健所にご連絡いただきますよう、お願いいたします。

【担当】

東京都福祉保健局医療政策部医療安全課指導係

〒163-8001 新宿区西新宿 2-8-1

電話：03-5320-4432